



特集

# バスを育てる

見の合併施策の一つとして両町民の熱い期待を担って合併支援交付金事業による循環バスの運行を開始しました。1周1時間以内で町内を循環する時計回りと反時計回りの2路線で福祉生活交通の認識のもと利用者の利便性を第一に運行を始めました。平成18年3月16日からは新たに3路線を加え、ふれあいバスとして生まれ変わり現在にいたっています。

ふれあいバスは、住民が各公共施設、病院、買い物、銀行等を利用しやすいよう町民の生活サイクルにあつた運行をしており、利用者の方の意見や提案で改善が重ねられています。地域の身近な移動手段として、路線バスが運行しない地域や狭い道にも乗り入れを行い、効率的で便利な交通を目指しています。全路線で1か月当たり約2千人、1日約100人が利用しており、子ども達の通学や町内学習にも利用されていますが、利用者も多くは高齢者で、利用目的の大半は通院や買い物です。ふれあいバスを利用されている男性は「通院で利用しているが、便利が良くなった。これまでは家の者に送ってもらっていたが、仕事もあるし、一度病院に行くを迎えに来

# バスを育てる



自家用車の普及によりバスの利用者数が激減し、路線の廃止や便数の削減が行われ、さらに利用者が減っていくという悪循環が起っています。しかし、一方で毎日の生活にバスを必要としている方も多くおられます。

一番身近な公共交通であるバスを上手に活用していくためには、多くのみなさんの利用と意見・提案が必要です。

## 路線維持の補助金

運行経費が運賃のみではまかなえないバス路線の赤字は、国や県、町からの補助金で補っています。

バスの利用者は、現在ではピーク時であった昭和43年時の半分以下に落ち込んでいます。その結果、過疎地のみならず都市部でも不採算の生活交通の確保が困難になるといふ問題に直面しています。県内では路線の休廃止、減便によって輸送人員はさらに減少傾向に拍車がかかる状況が続いています。

県内のバス路線の利用者は、昭和41年の7850万人を最高に平成16年は781万人まで減少して

います。

そのような中で、平成17年度に南部町が町内を通る路線バス(賀野・岩屋谷線、法勝寺線、上長田線、大木屋線、東長田線)に支出した補助金は約8百万円、国・県・米子市を含めると約3千5百万円となっています。

## 路線バスの見直しと改善

慢性的な路線維持補助金の負担を軽減しようと、今年10月1日、鳥取県は県内の路線バスへの補助制度の見直しを行い、それに伴って南部町では賀野・岩屋谷線の手間々岩屋谷間2便、御内谷線8便のうち利用者の少ない早朝便の橋本経由と終便の米子高校経由の2便を廃止とし、平日6便の運行から休日4便への運行としました。法勝寺線、上長田線、大木屋線、東長田線は、西伯病院正面玄関口に乗り入れを始めましたが、これらの路線に関しても平成19年4月以降には運行の見直しを検討しています。

## ふれあいバス

一方で、平成16年には西伯、会

てもらうまで半日も待たなくてはならなかった。ありがたい」と話してくださいました。

これからも効果的な運行を目指して多くの方に乗車していただけるよう、乗降調査などを行って南部町生活交通対策検討委員会で議論を行い、改善を行っていきま

## バスを利用することで

社会の変化に伴い、交通事故防止や環境保全などバスが持つ社会的意義も大きくなってきています。バスは高齢者や子ども達にとって欠かせないものであり、環境にもやさしい乗り物です。

多くの方々にバスを利用していただくことが「バスを育てる」こととなります。月に1回でもバスに乗ってみてはいかがでしょうか。すぐ近くに目を向けていただくと、青い路線バスと黄色いふれあいバスがあなたの乗車を待っています。

## ふれあいバスのお得な乗り方

知っておくと便利な乗り方をご紹介します。

### ○ 乗継割引

ふれあいバスと日ノ丸路線バスで乗り継ぎをされる場合は、運転手に申し出ると当日のみ有効の乗り継ぎ券を発行します。2回目のご乗車の精算時に料金と一緒に運賃箱に入れると大人100円、小人50円、障害者50円となり、乗継割引が受けられます。

### ○ 回数券

ふれあいバスと日ノ丸路線バスで利用できます。150円券と100円券があり、1,500円の回数券で1,650円分、1,000円の回数券で1,100円分利用できます。(ふれあいバス車内で販売しています)

### ○ ファミリー定期券

ふれあいバス全区間乗り放題で家族全員で使うことができます。(但し定期券1枚につき1人まで)

- ・ 3ヶ月定期券 4,500円
- ・ 6ヶ月定期券 9,000円

ふれあいバス車内でご予約いただくか、日ノ丸自動車(米子市祇園町2-241)でご購入ください。

## ふれあいバスに広告を出しませんか?

ふれあいバスでは、運行収入増収の一環と、利用する皆さんへ生活情報を提供し、バスに親しみを持っていただく事を目指して、車内への広告ポスター貼り付けを行っています。

窓の上で目につきやすい位置です。利用者の方の目を自然に捉えることができ、短期間から長期間まで、内容や予算に応じた広告計画が立てられます。

車内額面 1区画月額 1,050円  
B3型(縦364mm×横515mm)

※ 上記金額に制作費は含みません。

## ふれあいバスに関するお問い合わせ先

企画政策課 (TEL66-3113)